【研究に関する情報】

研究課題名	直腸肛門奇形に対する肛門形成術後に肛門皮膚吻合部の安静を目的とした下
	肢固定を行うことの有効性についての検討
研究責任者	〈所属(診療科等)〉 小児外科
	〈職名・氏名〉 副部長・笠井智子
研究期間	2025年8月18日 ~ 2026年 12月 31日
研究の目的	直腸肛門奇形に対する肛門形成術後に肛門皮膚吻合部の安静を目的とした下
	肢固定について検討を行い、今後の術後管理に応用する。
研究の方法	<対象となる患者さん>
	 当院で肛門形成術を行った直腸肛門奇形 104 例のうち、カットバック手術症
	例を除いた 70 例を対象とする。
	〈利用する者の範囲〉
	2011年1月から2024年12月
問い合わせ先	〈研究責任者〉
	長野県立こども病院
	小児外科 笠井智子
	〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100
	電話:0263-73-6700(代) 臨床研究支援室
	ファックス: (0263) 73-5432